

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	コミュニティプラザ管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工振興課			
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	渋谷 俊之			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	勤労者（市内在住者及び市内在勤者）及び市民等	意図	勤労者の福利厚生を補完する。
事業内容	指定管理者に施設管理運営業務を委託し、利用者目線に立った管理運営と市民ニーズに応える自主事業を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	勤労者の福利厚生施設として、平成2年に勤労者総合福祉センターを平成3年に勤労者体育施設を開館し、勤労者の福利厚生に寄与してきた。施設の有効活用を図るため利用範囲を拡大し、地域の融和施設として利用者は増加している。一方、建設後20年を経過しており設備等が老朽化し、小破修繕が増加している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		施設利用者	110,846	112,566	153,187	人	↑↑↑
	施設の稼働率	88.40	87.20	80.70	%	↑↑↑	各部屋ごとの使用日数/開場日数の年間稼働率の平均
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・指定管理者は、利用者の立場にたって利便性の向上に努めている。 ・平成29年度は、利用者から指摘の続いたプール棟の雨漏り改修工事を実施する。合わせてESCO改修工事を行うため、スケジュールを摺合せ、工事による休館を極力抑える。 ・放射性物質の除染後のモニタリングの継続し、監視に努める。
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		475,747	489,609	1,391,380			
事業費(b)(円)		270,267	271,729	1,185,670			
うち一般財源		270,267	271,729	1,185,670			
職員給与費(c)(円)		205,480	217,880	205,710			
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02			
人役・再任用(人)				0.01			
人役・臨職(人)		0.04	0.04	0.04			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	・利用者の利便性の向上及び安全性を図るため、施設維持に努める。 ・平成29年度のプール棟屋根改修工事への手法及び予算措置及びESCO事業の実施準備。	取組の課題	・施設の老朽化への計画的修繕の必要性。 ・ESCO導入による光熱費削減に伴う指定管理料の減額調整及びプール棟屋根改修及びESCO導入工事中の休館周知。
今年度(H28)に実施した取組	・指定管理者において小破修繕を実施した。	今後の改善計画	・引き続き、指定管理者と連携を図り市民目線に立った管理・運営に努めると共に雨漏り等の確認を行い計画的かつ適切な対応に努める。